

ポーランド政治・経済・社会情勢

(2015年6月4日～6月10日)

平成 27 年(2015 年)6 月 12 日

H E A D L I N E S

政治

コパチ首相, 3閣僚及びシコルスキ下院議長等の辞任を発表
 NATO軍事演習BALTOPSの実施
 大規模なNATO合同演習のポーランドでの実施
 ムハンマドUAE副大統領兼首相, ポーランドを訪問
 ハーパー加首相, ポーランド訪問
 シェモニャク副首相兼国防大臣とケニー加国防大臣の会談
 クピエツキ国防次官と白承周(ペク・スンジュ)韓国国防副次官の会談

経済

VAT減税でEU指令違反の判決
 ポーランド産豚肉の輸入解禁が増加
 新市場で乳製品の輸出が増加
 2015年も家具の輸出が好調
 2015年5月の自動車生産は上昇
 太陽光発電市場が成長
 ポーランドを含む欧州の12か国が電力供給の地域協力に関する宣言文に署名
 ポーランドの17歳以下人口比率

大使館からのお知らせ

交通違反に対する取締りの強化
 教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)
 ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起
 大使館広報文化センターの開館時間について
 東日本大震災義捐金受付について
 化行事・大使館関連行事

在ポーランド日本国大使館

ul.Szwolczerow 8, 00-464 Warszawa Tel:+48 22 696

5000http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm

【お願い】3か月以上滞在される場合、「在留届」を大使館に提出してください。大規模な事故・災害等が発生した場合、所在確認・救援の根拠となります！
 問合せ先大使館領事部 電話 22 696 5005 Fax 5006 各種証明書、在外投票、旅券、戸籍・国籍関係の届出についてもどうぞ。

政 治

内 政

コパチ首相、3閣僚及びシコルスキ下院議長等の辞任を発表【10日】

10日、コパチ首相は、記者会見を行い、8日に昨年の政治家盗聴事件に関する検察の捜査資料の画像がインターネット上に公開されたことを受けて、盗聴事件にて会話が盗聴されるなど同事件と関わりのあるアルウコヴィチ保健相、ビエルナト・スポーツ観光相、カルピンスキ国有財産相、バニアク国有財産次官、ガヴウォフスキ環境副大臣、トムチキエヴィチ経済副大臣、ロストフスキ首相顧問(元副首相兼財務相)が辞表を提出し、シコルスキ下院議長も辞意を表明したことを発表した。後任の閣僚は週明けに発表される予定。同首相は、記者会見にて、検察の捜査資料の公開は国家の機能に否定的な影響を与えるものである、本件事件に関して与党・市民プ

ットフォーム(PO)が告発されてはならず、(本年10月の総選挙に向けた)選挙キャンペーンにおいて盗聴事件を巡る駆け引きが行われるようなことがあってはならない、POを代表して有権者に心から謝罪する旨述べた。

今回の3閣僚及びシコルスキ下院議長等の辞任は、8日にビジネスマンであるズビグニェフ・ストノガ氏が昨年の盗聴事件に関する検察の捜査資料約2,500ページの画像を自身のフェイスブックに掲載したことに端を発しており、ストノガ氏は9日夜に検察から事情聴取を受けていた。また、10日にセレメト検事総長が下院において今次資料流出の責任が検察にない旨の説明を行ったが、コパチ首相は同説明を受け入れず、検事総長を代えるべきとの意向を示している。

外交・安全保障

NATO軍事演習BALTOPSの実施【6日】

6日、ポーランド海軍は、NATO年次軍事演習BALTOPSのグディニアでの初期の海岸演習に最大の艦船を参加させた。本演習は、ポーランドをはじめとするNATO加盟バルト海沿岸国、米、オランダ、仏、英、トルコ、ベルギー、加及びNATOパートナー国であるフィンランド、スウェーデン及びジョージアを加えた17カ国、5千600名の兵士、49隻の船、61台の航空機、1隻の潜水艦が参加しており、20日ドイツのキール港で終了する。

大規模なNATO合同演習のポーランドでの実施【8日】

8-19日、NATO「Saber Strike-15」合同演習がポーランド、ラトビア、リトアニア及びエストニアで実施される。これらの国の兵士に加えて他9カ国、総勢6千人以上の兵士が、合同作戦能力の向上のために演習を行う。また、9-19日にかけて、ポーランド西部のザガンでは、9カ国、2千名以上の兵士が参加するNATO高度即応統合任務部隊の演習が実施される。

ムハンマドUAE副大統領兼首相、ポーランドを訪問【8日～9日】

8日、ムハンマドアラブ首長国連邦(UAE)副大統領兼首相がポーランドを訪問し、コモロフスキ大統領及びドゥダ次期大統領と会談を行い、主に二国間関係につき意見交換を行った。ポーランド・UAE両国政府は、両国首脳立ち会いの下で、イノベーション、

中小企業、農業、学術・教育、観光分野における各協定に署名を行った。

ハーバー加首相、ポーランド訪問【9日】

9日、ハーバー加首相がワルシャワを訪問し、コモロフスキ大統領、コパチ首相及びドゥダ次期大統領と会談を行い、主にウクライナ情勢及び同国支援、二国間経済関係の強化、安全保障分野における協力につき意見交換した。コパチ首相は、会談後の記者会見にて、ウクライナ紛争に関するポーランドとカナダの立場は一致している、我々は制裁を維持し、ロシアにウクライナ領土からの撤退及びミンスク合意の履行を実現させる必要がある旨述べた。

シェモニャク副首相兼国防大臣とケニー加国防大臣の会談【9日】

9日、シェモニャク副首相兼国防相は、ワルシャワにてケニー加国防相と会談を行い、航空及び特殊部隊演習での将来的な協力について意見交換を行い、二国間の防衛協力強化に関する意図表明に署名した。

クピエツキ国防次官と白承周(ペク・スンジュ)韓国国防部長官の会談【9日】

9日、クピエツキ次官は、ワルシャワにて、白承周次官とは会談を行い、二カ国防衛協力について評価をするとともに、軍事技術及び訓練での今後の協力の深化、国際情勢及び韓国とNATOの協力について協議した。

経 済

経済・財政政策

VAT減税でEU指令違反の判決【5日】

欧州司法裁判所(ECJ)は、医療機器と医薬品の付加価値税(VAT)減税措置に関し、ポーランドが怪我人を想定していない機器や健康管理のための医薬品まで減税の対象にしているとして、EU指令違反の判決を下した。他方、欧州委が要求した罰則金支払いについてはこれを却下している。

ポーランド産豚肉の輸入解禁が増加【9日】

アフリカ豚コレラ(ASF)の発覚により、多くの国がポーランド産豚肉の輸入を停止していたところ、エジプトの獣医当局が輸入解禁を発表した。これまでもシンガポールやチリ、そして中央アジアやバルカン半島の多くの国が輸入を再開しており、ポーランド産豚肉は市場を取り戻しつつある。

マクロ経済動向・統計

新市場で乳製品の輸出が増加【10日】

第1四半期の乳製品の輸出は好調で、チーズは前年同期比32%増となる1万9,400トン、牛乳とクリームは前年同期比51%増となる11万2千トンとなっている。ロシアによるEU産乳製品の輸入停止措置に対し、ベトナム、マレーシア、パキスタン、エジプト等の新市場への輸出を増加させたことが大きく影響している。

2015年も家具の輸出が好調【10日】

2015年のポーランド製家具の輸出は更に増加する見込みで、前年比9%増となる87億ユーロとの予測が出ている。なお、2014年の最大の輸出先はドイツで31億ユーロ、次いで英国が6億2千万ユーロ、フランスが5億2千万ユーロ、チェコが4億1千万ユーロと続いている。

ポーランド産業動向

2015年5月の自動車生産は上昇【9日】

自動車産業専門調査会社Samarによると、2015年5月期の自動車(乗用車+商用車)生産は、前年比2.47

%増の56,176台であった(前月日では5.17%減)。

本年1-5月の累計は298,491台となり、前年同期比で14.06%の増加であった。

エネルギー・環境

太陽光発電市場が成長【5日】

再生可能エネルギー協会によると、2015年第1四半期の太陽光発電設備導入容量は12.7MWであった。同協会は、2014年は年間で15.7MWであったのと比較し、注目すべき結果であるとしている。太陽光発電システムを販売している事業者は、2015年は100MW規模の販売を見込んでいるという。なお、関連事業者の中には太陽光発電導入や市場規模に関するデータとして計上されていないものもあり、実際の規模はより大きいとの指摘をする者もある。

宣言文に署名したことを発表した。欧州委員会は、プレスリリースの中で今回の合意は、各国のエネルギー政策、例えば、電力の供給保証、効率的な電力ネットワーク利用そして再生可能エネルギー利用の増加等を協調させるための政治的なコミットメントであると述べている。あわせて、今回の合意が電力の越境取引の拡大と単一市場の生成を促すこと等につながることや、欧州委員会として統合した市場の絵姿を2016年に提案すべく作業していると述べている。

ポーランドを含む欧州の12か国が電力供給の地域協力に関する宣言文に署名【8日】

欧州委員会は、欧州の12か国(ポーランドのほか、オーストリア、ベルギー、チェコ、デンマーク、仏、独、イタリア、ルクセンブルグ、オランダ、スウェーデン、スイス及びノルウェー)が欧州域内電力市場における協力

また、同日、バルト海沿岸諸国の間でエネルギー市場の相互連結に関する覚書が署名されたことも発表された。ポーランドのほか、エストニア、フィンランド、独、ラトヴィア、リトアニア、スウェーデン、ノルウェー及びデンマーク(デンマークは後日署名)が参画するという。これらの国は、今後エネルギー市場の相互連結を進めるとともに、省エネルギーや再生可能エネルギーといった新しい分野にも協力を拡大していくこととしている。

その他

ポーランドの17歳以下人口比率【5日】

中央統計局の調査によると、2014年末における17歳以下のポーランド人の人口は694.3万人と全人口の18%であった。都市部では17%、農村部では20%であった。男性と女性の比率は100対95で、ポーラン

ド全人口での傾向(女性の比率が上回る)のとは異なる結果であった。若年人口は1980-1990年代は全人口の30%を占めていたが、その後減少が続いており、近年は定年退職者層を下回る状況となっていた。

大使館からのお知らせ

交通違反に対する取締りの強化

国内における交通事故の増加に伴い、法律が改正され、5月18日より、飲酒運転やスピード違反を始めとする交通違反に対する取締りが格段に強化されました。強化された主な内容及び注意すべき点は下記のリンク先をご参照下さい。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/traffic.pdf>

教科書配布開始のお知らせ(平成27年度前期分)

現在、当館ホームページ上 <http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/kyoukasho27.1semester.pdf> にて、平成27年度前期分の教科書配布をご案内しております。対象年齢のお子様がいらっしゃる場合には無料で教科書を配布しております。受け取りを希望される場合には、その受取方法等をご確認いただければ幸いです。

ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起

当館ホームページにおきまして、「ポーランドにおけるテロ関連情勢及び注意喚起」を掲載しております。詳しくは下記リンク先をご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/konsulat/chian.info.pdf>

大使館広報文化センター開館時間

月曜日 9:00 - 19:00 火曜～金曜日 9:00 - 17:00

当センターでは、日本関連行事や各種展示のほか、マンガコーナーを含む書籍の閲覧、本・CD・DVD等の貸出しを行っています。

イベント情報: <https://www.facebook.com/JapanEmb.Poland>

問合せ先: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, Eメール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

東日本大震災義捐金受付について

当館における東日本大震災義捐金受付は、平成28年3月31日までに延長いたしました。詳しくは下記HPをご覧ください。

<http://www.pl.emb-japan.go.jp/jishin/gienkin.j.htm>

文化行事・大使館関連行事

【開催中】 展覧会:日本の織物展「The Beauty of Many Weaves/ Wielowatkowe Piękno」【6月2日(火)～9月13日(日)】

クラクフ市の日本美術技術博物館にて、日本の織物デザイン及び技術に関する展覧会が開催中です。

開催場所:クラクフ市, 日本美術技術博物館, ul. M. Konopnickiej 26

詳細: <http://manggha.pl>

【予定】ポーランド科学アカデミー植物園ピアノフェスティバル【～6月14日(日)】

ワルシャワにて、ポーランド科学アカデミー植物園主催による「国際ピアノフェスティバル」が開催され、日本人ピアニストの演奏が行われます。

スケジュール:

6月14日 14時 ミヤケショウコ

6月14日 15時 ノムラアリサ

開催場所:ポーランド科学アカデミー植物園, ul. Prawdziwka 2

詳細: <http://www.ogrod-powsin.pl/>

【予定】第3回ポーランド空手選手権大会「TATARIA CUP」【6月13日(土)】

ノバ・サジナ市にて、レジャイスク極真空手クラブ主催による『第3回ポーランド空手選手権大会「TATARIA CUP」』が開催されます。

開催場所: ノバ・サジナ市, Hala Sportowa MOSIR, ul. M. Konopnickiej 2

詳細: <http://www.karate.lezajsk.pl/>

【予定】XLPL 駅伝競走【6月14日(日)】

ポズナン市にて、XLPL 基金主催による『XLPL 駅伝競走』が開催されます。

開催場所: ポズナン市, Hotel HP Park Poznan, ul. Baraniaka 77 (スタート地点)

詳細: <http://www.xlplekiden.pl/>

【予定】よっこ氏による演舞「舞踏 メディア」【6月16日(火)】

ワルシャワ市にて、シレナ劇場主催による『よっこ氏による演舞「舞踏 メディア」』が開催されます。

開催場所: ワルシャワ市, シレナ劇場, ul. Litewska 3

詳細: <http://teatrsyrena.pl/lista-spektakli/szczegoly.html?id=79>

【予定】講演会「太宰治の人気の秘密とは？」【6月18日(木) 17:30~】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、ヘンリク・リプシツ氏による太宰治作品『人間失格』に関する講演会『太宰治の人気の秘密とは？』がポーランド語で開催されます。入場無料。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

【予定】国際柔道選手権大会 ソラニンカップ2015【6月20日(土)~21日(日)】

ノヴァスル市にて、スポーツクラブ「Olimp」主催による『国際柔道選手権大会 ソラニンカップ 2015』が開催されます。

開催場所: ノヴァスル市, Hala Elektryka, ul Piłsudskiego 61

詳細: <https://www.facebook.com/events/1603729763193406/?ref=98>

【予定】水曜映画上映会「時をかける少女」【6月24日(水)17:30~】

在ポーランド日本大使館広報文化センターにて、水曜映画上映会「時をかける少女」が開催されます(日本語音声, 英語字幕)。入場は無料です。座席に限りがありますので、参加ご希望の方は事前にご連絡ください。

開催場所: 在ポーランド日本大使館広報文化センター(電話: 22 584 73 00, E メール: info-cul@wr.mofa.go.jp, 住所: Al. Ujazdowskie 51, Warszawa)

この資料は、ポーランドの政治・社会情勢を中心に、各種報道をとりまとめたものです。報道をベースにしておりますので、記載事項の信頼性については責任を負いかねます。記載事項は在ポーランド日本国大使館の見解を示すものではなく、特定の団体・個人の利益を代表するものではありません。

皆様からの情報提供をお待ちしています

大使館では、読者の皆様に幅広くポーランドの情報をお伝えするため、皆様からの情報をお待ちしています。社会・生活情報やおすすめイベント、困ったことなど、皆様に伝えたいと思われる情報があれば、下記のアドレスまでご連絡ください。(営利目的など、内容によっては対応できかねる場合もありますのでご了承ください。)

【お問い合わせ・配信登録】

本資料は、ポーランドに関心のある方であれば誰でも受け取ることができます。「新たに配信を受けたい」、「送付先メールアドレスを変更したい」、「配信を停止したい」等の依頼につきましては、下記のアドレスまでご連絡ください。

大使館ウェブサイト(http://www.pl.emb-japan.go.jp/index_j.htm)も併せて御覧ください。

在ポーランド日本国大使館 newsmail@wr.mofa.go.jp (ご連絡は電子メールでお願いします。)